

# 中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組み状況

当組合は、地域の皆さまとのふれあいを大切にし、地域社会の活性化や地域の皆さまの豊かな暮らしづくりに貢献することを使命と考え、日頃から業務に取り組んでおります。

## 中小企業の経営支援に関する取り組み方針

当組合は、内閣府特命担当大臣および経済産業大臣より「経営革新等支援機関」として認定を受けております。

「経営革新等支援機関」認定制度は、中小企業の経営力強化を目的として、金融機関や税理士等の支援事業を行う者を「経営革新等支援機関」として認定することを通じて、中小企業に対して専門性の高い支援事業を推進していくための制度です。

当組合は、これまでと同様に地域の皆さまの創業や事業計画作成のご支援等を一層推進するとともに、「経営革新等支援機関」としての機能を十分に発揮して、今後も事業者の皆さまをご支援してまいります。

## 中小企業の経営支援に関する態勢整備状況

当組合は、お取引先の経営改善や事業再生等を積極的に支援するため、企業支援を中心に中小企業者の経営改善計画の進捗状況の定期的な把握・検証、経営相談・指導等といったコンサルティング面での支援や、他金融機関、(公財)群馬県産業支援機構、群馬県中小企業活性化協議会、商工会議所、弁護士などの外部機関との連携による再生手法の活用を行うための、態勢を整備しております。

## 中小企業の経営支援に関する取り組み状況

### (1) 創業・新事業展開の支援

当組合は、営業担当者等が事業先をこまめに訪問しておりますので、創業・新事業等の立ち上げを希望するお客さまはもちろん、創業段階を経て成長段階を迎えた事業先についても、その段階で発生するさまざまなお客さまのニーズをお聞きして、適確なアドバイスを行うよう取り組んでおります。

そのために、創業・企業再生基礎研修等に職員を派遣し、職員の能力向上に努めるとともに、創業や新事業展開を希望されるお客さまに役立つ情報を提供すべく、(株)日本政策金融公庫と業務提携しております。

各店舗には創業相談窓口を設置し、創業に関する相談や制度資金等の紹介を行っております。

### 【あんなか創業支援ネットワークの活動】

平成28年度から安中市・安中市商工会・安中市松井田商工会・(株)日本政策金融公庫高崎支店・群馬県信用保証協会高崎支店・関東信越税理士会高崎支部と当組合の7機関が連携して安中市で創業を予定する方をサポートする「あんなか創業支援ネットワーク」を運営しています。各機関がそれぞれの得意分野を発揮し、創業者のニーズやステージに応じた支援を行い定期的な相談会の開催や、創業後のフォローなどを行っております。

令和6年度は「創業・事業承継相談会」に17先のお客さまからご相談が寄せられ、4先のお客さまが新たに事業をスタートされました。当組合は今後も地域の皆さまの幅広いニーズにお応えできるように努めてまいります。



(創業相談会)

## (2) 成長段階における支援

全国から68の事業先が集まる全国信用組合協同組合連合会主催「2024 しんくみ物産展」が10月30日に池袋サンシャインシティ文化会館ビル4Fで開催され、食品・飲料品、食に関する生活雑貨などの販売等が行われました。お取引先の皆さまに新たなビジネスチャンスの創出やビジネスパートナーとの出会いの場を提供するB toBの取組であり、販路開拓・新商品開発・商品PR・販売促進等を通じて、事業の発展ならびに地域振興につながる支援に取り組んでいます。



(しんくみ食の物産展)

## (3) 経営改善・事業再生・業種転換等の支援

当組合は、事業者さまが抱えている課題や改善点を的確にアドバイスできる職員を育成するために、中小企業診断士養成講座に積極的に職員を派遣して職員の能力向上に努めております。

現在3名の職員が中小企業診断士資格を取得し、日々事業者さまの経営改善支援に取り組んでいます。

## 地域の活性化に関する取り組み状況

### (1) 外部団体との提携

当組合は、群馬県法人会連合会および富岡商工会議所、高崎商工会議所と特別融資制度を提携し、各会員の皆さまを対象とした地域内の中小企業の金融の円滑化に取り組んでいます。

### (2) 地域活性化につながるサービスの提供

- ① ホームページ等を活用して地域の皆さまへ各種情報の提供に努めております。
- ② (公財)群馬県産業支援機構や(独)中小企業基盤整備機構等との連携を強化し、各専門分野のネットワークを活用した地域経済への貢献に努めております。

### (3) 事業承継への取り組み

当組合は、お取引先の喫緊の課題である事業承継やM&A支援に積極的に取り組むため、平成30年度に群馬県事業承継・引継ぎ支援センターに職員を派遣いたしました。令和1年度からは事業承継にかかる専門スタッフを旧営業推進部・企業支援課(現在は、融資グループ 企業支援担当)に配属しています。

令和6年度は、営業店職員の事業承継支援スキルアップを図るため、群馬県事業承継・引継ぎ支援センターの職員を講師として迎え全3回の勉強会を開催し、事業承継診断や個別相談を行いながら、事業者の方々の課題解決に取り組んでいます。



(事業承継勉強会)

### (4) 新現役交流会へ参加

新現役(マネジメントメンター)とは豊富な実務経験、専門知識、築いてきた人的ネットワークなどを生かして、高度・専門的な経営課題を抱える中小企業を支援するため、関東経済産業局に登録している方々です。新現役交流会とは、経済産業省関東経済産業局と地域金融機関が連携し、生産・技術・販路拡大など様々な経営課題を抱えているけれども、社内に人材やノウハウがなく、専門的なサポートが必要な中小企業と新現役人材のマッチング交流会です。

令和6年度は課題解決支援の一環として新現役交流会を活用し、取引先1社へ支援を行いました。



(新現役交流会の様子)

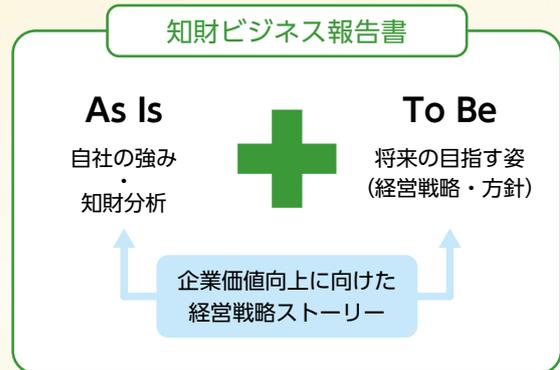
### (5) 知財金融促進事業への参加

「知的財産を有する事業先をいかに適切に評価し、支援を行うか」が重要なことから、平成30年度より特許庁・金融庁主催の「知財金融促進事業」に参加し、知財を切り口とした企業の実態把握、事業性評価、経営支援強化への取り組みを開始しております。

令和6年度は経営や知財の専門家である有限責任監査法人トーマツ（当該事業受託者）の職員とともに、知財を保有する取引先企業の「ビジネス」と「強み」を分析する知財ビジネス報告書を作成いたしました。企業の強み・知財分析を行った上での現状把握（「As Is」）に加え、自社の将来像を見据えた経営戦略（「To Be」）も併せてとりまとめることにより、知財の観点から経営支援を行いました。



(知財金融促進事業の様子)



### (6) 群馬県信用保証協会と勉強会を開催

令和6年7月24日、群馬県信用保証協会高崎支店職員との勉強会を開催し、当組合の各店融資リーダーが参加しました。経営力強化保証の効果的な活用方法や、群馬県信用保証協会の経営支援メニューについて修得いたしました。群馬県信用保証協会とは令和3年3月に相互協力に関する覚書を締結しております。その中で、人材交流や勉強会の実施を具体策として掲げています。地域のお客さまを支援するための勉強会や意見交換を定期的に行っています。



(勉強会の様子)

### (7) 高校生ビジネスプランコンテスト

あんなか創業支援ネットワークでは次世代を担う若者の創業マインドを醸成させ、ビジネスプランの作成を通して自ら未来を切り拓いていける力を養うとともに、地域活性化に繋げるため地元高等学校の生徒を対象に令和6年11月2日に「第3回高校生ビジネスプランコンテスト」を開催しました。

ビジネスプランコンテスト開催に当たり、ネットワークの専門スタッフが高校への出張授業を行い、創業に関する情報提供やビジネスプランの作成等、高校生をサポートしました。

審査は、「商品やサービスが高校生ならではの独自の発想であるか。」「顧客（ターゲット）を具体的に想定しているか。」「最低限必要なヒト・モノ・ノウハウ・リスクなどを考え、現実味のある検討がされているか。」「プレゼンに表現力や説得力があるか。」など、4つの基準で行なわれ、参加8チームの中から3チームに優勝・準優勝・敢闘賞が贈られました。



(高校生ビジネスプランコンテスト)

## (8) 地域の皆さまとの交流

当組合は地域の各種行事などに積極的に参加したりオリジナルの広報誌を発行したりすることで、地域の皆さまとの交流を深めております。

### ①『けんしんよう KIDS スポーツ大会』を開催

令和5年9月にネーミングライツを取得した安中しんくみスポーツセンターを会場にして、令和7年4月6日に『第1回けんしんよう KIDS スポーツ大会』を開催し、安中、富岡、高崎市内の小学生ドッジボール12チームと安中、甘楽、富岡、高崎市内の小学生サッカー10チーム計410名が熱戦を繰り広げました。屋外ではキッチンカーが出店し、ピザや唐揚げ、パキスタンドッグ、焼き芋のスイーツなどを提供していただきました。

当組合では地域のみなさんの体力づくりやスポーツ振興を支援し、より親しんでいただける金融機関を引き続き目指していきます。



(ドッジボール)



(サッカー)



(安中しんくみスポーツセンター)

### ②キャンペーンレディの活動

地元市町村のキャンペーンレディに当組合の職員が就任し、様々なイベントのお手伝いをさせていただいております。

令和6年度も安中観光キャンペーンレディ、富岡シルクレディとして当組合職員が各1名ずつ就任しています。また、令和7年5月31日には令和7年度安中観光キャンペーンレディの委嘱式が安中市役所松井田庁舎で開催され、令和7年6月14日には富岡シルクレディの委嘱式が富岡市社会教育館で開催され、昨年に引き続き当組合職員が令和7年度の安中観光キャンペーンレディ、富岡シルクレディに就任いたしました。

これからラジオやテレビ番組などに出演し、安中市や富岡市内の観光や物産などの魅力について発信してまいります。



(安中観光キャンペーンレディ)



(春の交通安全運動の様子)



(富岡シルクレディ)



(富岡製糸場 工女まつりに参加)

### ③妙義山ビューライド

令和7年5月18日、「妙義山ビューライド in 富岡 2025」(主催:妙義山ビューライド実行委員会)が開催され、当組合からは職員17名が大会のお手伝いを行いました。県内外から参加者約500名が出場する中、当組合職員も参加し、妙義総合運動公園をスタート。日本三大奇勝の1つとされる妙義山をはじめ、貫前神社など、市内の名所を巡りながら約61kmを走り抜けました。



(元氣よくスタートする参加者)



(手荷物預かり所のお手伝い)

#### ④安政遠足マラソンに参加

令和7年5月11日、「第51回安政遠足マラソン」(主催:安中市遠足保存会、安中市)が開催され、鎧姿の武者やアニメのキャラクターなど、様々な衣装をまとった1,424人のランナーが出場する中、当組合職員も参加し旧中山道を走り抜けました。



(スタートを待ちわびる参加者) (スタート地点で意気込む当組合職員)

#### ⑤あんなか祭りに参加

「あんなか祭り」(主催:あんなか祭り実行委員会)と「商工祭り」(主催:安中市商工会)が令和6年10月13日、安中市役所本庁舎を主会場で開催されました。当組合職員はプレゼント抽選会のお手伝いをさせていただくなど、地域の皆さまと一緒にお祭りを盛り上げました。



(プレゼント抽選会場の様子)

#### ⑥甘楽町小幡さくら祭りに参加

「第38回城下町小幡さくら祭り」が令和7年4月6日に甘楽町総合公園を主会場に開催されました。武者行列には約240名の参加者が武者や侍女の衣装を身にまとい城下町を練り歩きました。当組合からも2名の甘楽町支店職員が町娘に扮して武者行列に華を添えました。



(武者行列に参加した当組合職員)

#### ⑦富岡どんとまつりに参加

2年に1度開催される富岡市の伝統イベント「第30回富岡どんとまつり」(主催:富岡市実行委員会)が10月19日・20日の2日間、富岡市中心市街地を会場に開催されました。各地区の山車や子どもみこしが練り歩き、おはやしの演奏に合わせて約1,000人が踊りながら市街地を回りました。当組合からも職員が踊り手として参加し、地元の皆さまと一緒に市街地を踊りながら練り歩きました。中心街はお祭りの熱気に包まれていました。



(踊り流しに参加した当組合職員)

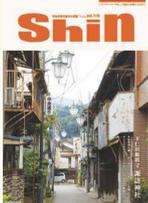
## ⑧オリジナル広報誌の発行

地域の話題やお客さまのお店などを紹介する広報誌「Shin」（平成7年創刊）を発行し、25年超の長きにわたり、お客さまのお手元にお届けしております。

現在では年4回、各号1万部ずつ発行しており、お客さまから絶大なるご好評をいただいております。

※記事詳細につきましては、各QRコードをお手持ちのスマートフォンで読み取りご覧下さい。

第119号



第120号



第121号



第122号



## (9) 社会貢献活動

当組合は地域の環境美化に務めたり、献血を行ったりするなどの、様々な社会貢献活動に参加しております。

### ①店舗周辺清掃活動

毎月第2水曜日の朝、全店舗の役職員が店舗周辺の清掃を行い、地域の環境美化のお手伝いをさせていただいております。



(店舗周辺の清掃活動)

### ②献血活動

毎年8月から9月にかけて「しんくみいきいき献血運動」を実施しております。

令和6年度は高崎市内の商店街に協賛し、10月に日典ラサはなみずきを会場とした献血活動を行いました。



(献血をする当組合職員)



(ハナミズキ通り商店会主催の献血活動)

### ③世界遺産美化活動

世界文化遺産・富岡製糸場の美化活動「リレー・フォー・クリーン」に平成25年度から参加し、施設内の清掃活動を行っております。

令和6年度は7回開催され、延べ97名の職員が参加して除草作業などのお手伝いをさせていただきました。



(富岡製糸場内の除草作業)

#### ④「碓氷峠鉄道文化むら」の維持発展に貢献

当組合では地元施設である「碓氷峠鉄道文化むら」の維持・発展を目的に、建物の整備や機関車の塗装、管理などに活用してほしいと、平成 29 年から役職員が自主的に寄附活動を行っております。鉄道の歴史を伝える貴重な施設である「鉄道文化むら」を保存・普及するため、当組合はこれからもこの取り組みを続けてまいります。



（（一財）碓氷峠交流記念財団の富安理事長（左）に寄附金を手渡す栗原専務）

#### ⑤ピーターパンカード寄付金の贈呈

利用額の一部が子どもたちのために寄付される「しんくみピーターパンカード」の分配金を活用し、令和 6 年度は幼保連携型こども園を運営する「社会福祉法人大盛会たいせいこども園」さまと、障害福祉サービス・障害児通所支援事業を行う「社会福祉法人光の里」さまへ寄附金を贈呈いたしました。寄附金は施設備品の購入等に活用していただきました。



（社会福祉法人光の里の理事長村田様（左）に寄附金を贈呈する栗原専務）



（社会福祉法人大盛会たいせいこども園園長大山様（左）に寄附金を手渡す石原常務）

## 経営者保証に関するガイドラインの活用状況

当組合は、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理のご相談を受けた際に、真摯に対応する態勢を整備しております。

経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握したうえで十分に検討するなど、積極的かつ適切に活用するよう努めております。

また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っております。

### 「経営者保証に関するガイドライン」の取り組み実績

	令和 5 年度	令和 6 年度
新規に無保証で融資した件数	372 件	469 件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	14.28%	24.69%
保証契約を解除した件数	20 件	20 件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当組合をメイン金融機関として実施したものに限る)	0 件	0 件